

## 復活節第6主日特禱

全能の神よ、罪人の制御できない心を治められる方はあなたのほかにはありません。  
どうかわたしたちに、主の戒めを喜び、主の約束を慕う恵みを与え、移り変わりの多いこの世において、常に心を変えることのない喜びに置くことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

## 旧約聖書 イザヤ書 45章 11節—13節、18節—19節

イスラエルの聖なる神、その造り主  
主はこう言われる。  
あなたたちはしるしを求めるのか。  
わたしの子ら、わたしの手の業について  
わたしに命ずるのか。  
大地を造り、その上に人間を創造したのはわたし。  
自分の手で天を広げ  
その万象を指揮するもの。  
わたしは正義によって彼を奮い立たせ  
その行く道をすべてまっすぐにする。  
彼はわたしの都を再建し  
わたしの捕らわれ人を釈放し  
報酬も賄賂も求めない。  
万軍の主はこう言われた。

神である方、天を創造し、地を形づくり  
造り上げて、固く据えられた方  
混沌として創造されたのではなく  
人の住む所として形づくられた方  
主は、こう言われる。  
わたしが主、ほかにはいない。  
わたしは隠れた所で、地の闇の所で

語ったことはない。  
ヤコブの子孫に向かって  
混沌の中にわたしを求めよ、と言ったことはない。  
わたしは主  
正義を語り、公平を告知する者。

### 詩 編 第 33 編 1 節－8 節、 18 節－19 節

- 1 正しい人よ、主にあつて喜び歌え // 神をたたえることは心の正しい人の業
  - 2 豎琴を奏でて主をたたえ // 琴の調べで神をほめよ
  - 3 新しい歌を神にうたい // 琴の音に合わせて喜びの声を上げよ
  - 4 主のみ言葉は正しく // そのみ業には偽りがない
  - 5 神は正義と公平を愛し // 主の慈しみは地に満ちている
  - 6 天は主のみ言葉によって造られ // 星座はその息によって据えられた
  - 7 神は海の水をせき止め // 水は深い淵となる
  - 8 世界は主の前におののき // 地上の民は主を畏れよ
- 
- 18 主の目は神を畏れる人の上に // 神の愛に希望を置く人の上に注がれる
  - 19 神は彼らの魂を死から救い // 飢えから彼らを助けられる

### 使徒書 使徒言行録 第 11 章 19 節～30 節

ステファノの事件をきっかけにして起こった迫害のために散らされた人々は、フェニキア、キプロス、アンティオキアまで行ったが、ユダヤ人以外のだれにも御言葉を語らなかった。しかし、彼らの中にキプロス島やキレネから来た者がいて、アンティオキアへ行き、ギリシア語を話す人々にも語りかけ、主イエスについて福音を告げ知らせた。主がこの人々を助けられたので、信じて主に立ち帰った者の数は多かった。このうわさがエルサレムにある教会にも聞こえてきたので、教会はバルナバをアンティオキアへ行くように派遣した。バルナバはそこに到着すると、神の恵みが与えられた有様を見て喜び、そして、固い決意をもって主から離れることのないようにと、皆に勧めた。バルナバは立派な人物で、聖霊と信仰とに満ちていたからである。こうし

て、多くの人々が主へと導かれた。それから、バルナバはサウロを捜しにタルソスへ行き、見つけ出してアンティオキアに連れ帰った。二人は、丸一年の間そこの教会と一緒にいて多くの人々を教えた。このアンティオキアで、弟子たちが初めてキリスト者と呼ばれるようになったのである。そのころ、預言する人々がエルサレムからアンティオキアに下って来た。その中の一人のアガボという者が立って、大飢饉が世界中に起こると“霊”によって予告したが、果たしてそれはクラウディウス帝の時に起こった。そこで、弟子たちはそれぞれの力に応じて、ユダヤに住む兄弟たちに援助の品を送ることに決めた。そして、それを実行し、バルナバとサウロに託して長老たちに届けた。

### 福音書 ヨハネによる福音書 第15章 9～17節

「父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。わたしの愛にとどまりなさい。わたしが父の掟を守り、その愛にとどまっているように、あなたがたも、わたしの掟を守るなら、わたしの愛にとどまっていることになる。これらのことを話したのは、わたしの喜びがあなたがたの内にあり、あなたがたの喜びが満たされるためである。わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である。友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。わたしの命じることを行うならば、あなたがたはわたしの友である。もはや、わたしはあなたがたを僕とは呼ばない。僕は主人が何をしているか知らないからである。わたしはあなたがたを友と呼ぶ。父から聞いたことをすべてあなたがたに知らせたからである。あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。あなたがたが出かけて行って実を結び、その実が残るようにと、また、わたしの名によって父に願うものは何でも与えられるようにと、わたしがあなたがたを任命したのである。互いに愛し合いなさい。これがわたしの命令である。」